

無限に広がる  
「香り」の可能性を  
求めて



NIPPON FLAVOUR KOGYO CO., LTD.

# おいしさを香りに込めて

創業100年以上の歴史に刻まれるフレーバーづくりの数多くの実績は、  
目には見えない「香り」というイメージとなって今日まで生き続けています。  
無限にある香りの中から、お客様のイメージを汲み取り、フレーバーという形で具現化する。

豊富な経験と知識、食に対するこだわりを持ったフレーバリスト達が、  
お客様と共に食品の魅力を最大限に引き出すためのお手伝いをします。



オレンジ・レモン・グレープフルーツ・  
みかん・ゆずなど  
各種シトラス系フレーバー

シトラス系  
フレーバー

FLAVOURS

バニラ  
フレーバー

バニラビーンズから香気成分を  
抽出したバニラフレーバー  
プリン・アイスクリーム等に適したエッセンス  
焼き菓子用のフレーバー

フルーツ系  
フレーバー

アップル・バナナ・パイナップル・  
グレープ・ピーチ・ストロベリーなど、  
各種飲料水やゼリーなどに使用する  
フルーツ系フレーバー



## フレーバーはエネルギー

1912年(明治45年)の創業以来、当社は「敬天愛人」を経営理念に柑橘系天然香料を中心とする各種食品香料の研究開発に専念し続け、2012年には創業100周年を迎えました。

現在、私達が何気なく口にしている清涼飲料やお菓子・デザート等、多くの加工食品にはフレーバーが使われており、欠かせない存在となっています。しかし、フレーバーの持つ性質は調味料とは異なり、また小麦粉や卵のような食品のボディになるものでもありません。

法律上では食品添加物とされていますが、それだけではフレーバーを理解する上で充分とは言えません。では、フレーバーはどのような役割を担っているのでしょうか。

私達は、フレーバーを一種のエネルギーとして考えています。市場に広めるエネルギー源として特徴ある製品が必要です。その製品を特徴づけるものとして不可欠なのがフレーバーなのです。

日本フレーバー工業は、100年の歩みの中で築き上げた経験と実績を活かし、安全性と品質の確保に努めるとともに、日々多様化しているお客様のご要望にお応えします。そしてこれからの100年も高品質な製品を生み出していくために技術を向上し、社会に貢献できる企業として活動してまいります。



代表取締役社長 上木邦彦

### 会社概要

**会社名** 日本フレーバー工業株式会社  
**代表者** 代表取締役社長 上木邦彦  
**本社所在地** 〒108-0074 東京都港区高輪2-20-31  
**本社** 〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル10階  
**東京開発センター** TEL.03-3447-0521 FAX.03-3447-4797  
**三田工場** 〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク21-8  
 TEL.079-568-7570 FAX.079-560-7522  
**海外子会社** 日富香精研究中心(無錫)有限公司  
 香港華分香精有限公司  
**資本金** 60,000,000円  
**事業内容** 食品香料の製造販売  
**URL** <http://www.nfk-group.co.jp/>



### 沿革



- 2016年 平成28年 ● 1月 FSSC22000認証取得(三田工場)
- 2013年 平成25年 ● 3月 東京開発センター開設
- 2012年 平成24年 ● 10月 **創業100年**
- 2012年 平成24年 ● ISO14001認証取得(東京本社、三田工場)
- 2008年 平成20年 ● M.N.C.(日富香精研究中心(無錫)有限公司)を移転
- 2007年 平成19年 ● 三田工場で食添GMPを取得
- 2006年 平成18年 ● 三田工場を開設  
(西宮工場を兵庫県三田市テクノパークに移転)
- 1999年 平成11年 ● M.N.C.(日富香精研究中心(無錫)有限公司)を設立
- 1996年 平成8年 ● 月刊ニューフレーバーフェニックス号創刊
- 1986年 昭和61年 ● W.F.I.(香港華分香精有限公司)香港工場を設立
- 1974年 昭和49年 ● 東京本社ビル竣工
- 1967年 昭和42年 ● 月刊ニューフレーバーを創刊
- 1961年 昭和36年 ● フレーバー試作実験設備付き宣伝カー導入
- 1959年 昭和34年 ● 西宮工場竣工
- 1956年 昭和31年 ● 月刊フレーバー創刊
- 1955年 昭和30年 ● 第1回フレーバーショー開催
- 1950年 昭和25年 ● 兵庫県西宮市に西宮工場を開設
- 1944年 昭和19年 ● 日本フレーバー工業株式会社を設立
- 1941年 昭和16年 ● 山崎産業株式会社を設立・山陽果工株式会社を吸収合併  
満州山崎産業株式会社ハルビン工場を設立
- 1939年 昭和14年 ● 山陽果工株式会社尾道工場を設立・山崎香料店の果実加工部門を請負う
- 1936年 昭和11年 ● 広島県大芝に大芝農場を開設・レモン栽培の企業化を推進
- 1912年 明治45年 ● 横浜市南太田町において山崎喜久太が山崎香料店を創業



# 世界の香りを運ぶ 厳選素材のフレーバー

世界中から探し求め、選び抜かれた素材の数々…。  
 私たちの仕事は、新しい香りを生み出す素材選びから始まります。  
 グローバルに展開する日本フレーバーの香りづくり。  
 世界各国の産地から直接素材を仕入れ、  
 世界に一つだけの香りを皆様にお届けします。



**M.N.C. (Wuxi) Co., LTD.**  
**【日富香精研究中心(無錫)有限公司】**

NO.27, ZHUJIANG ROAD, NEW  
 REGION, WUXI, JIANGSU, CHINA



**本社/東京開発センター**

- 本社所在地  
〒108-0074  
東京都港区高輪2-20-31
- 本社/東京開発センター  
東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル10階  
TEL.03-3447-0521 FAX.03-3447-4797



**開発センター/営業部**

ROOM602, UNIT2,  
 LANE 1139, PUDONG  
 AVENUE, SHANGHAI,  
 CHINA

無錫  
 上海

JAPAN  
 Tokyo

CHINA

香港

**三田工場**

〒669-1339  
 兵庫県三田市テクノパーク21-8  
 TEL.079-568-7570  
 FAX.079-560-7522



**W.F.I. (H.K.) LTD.**  
**【香港華分香精有限公司】**

WORKSHOP A, 7/F, CENTRE 600, NO. 82 KING LAM STREET,  
 KOWLOON, HONG KONG  
 TEL:852-26764382 FAX.852-26764366

## 安定した付加価値の高い製品をお届けするために

多様化する市場のニーズに応えた安全・安心なフレーバーづくり。基礎研究から調香、製造にいたるまで、厳しい品質管理の下、お客様に安心してお使いいただける製品を提供しています。



## 東京開発センターがもたらすスピード

2013年に東京開発センターを開設したことで、よりスピーディーな商品開発が可能となり、お客様満足(CS)の向上に努めています。

